

萌芽会報

40TH

ANNIVERSARY

HOUGAKAIHOU

機電と共に、
あなたと共に。





萌芽会会長

再就任の挨拶

この度再び萌芽会会長に就任致しました。萌芽会会員の皆様方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は一般社団法人浪速工業会及び我が萌芽会に対し格別のご支援、ご協力を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

さて私は機械電気科卒（萌芽会）としては初めての「一般社団法人浪速工業会理事長」として10年前に就任させて頂きました。その後浪速工業会の役職としては「参与」として、萌芽会の役職としては「顧問」として尽力してまいりました。

高橋萌芽会前会長より再度会長就任の要請があった時に、躊躇いたしました。と申しますのは、萌芽会

若手の声を生かし、躍動する萌芽会に！

の組織の人事としては、私より若手の役員にシフトする方が将来良いかと思慮した次第です。しかしそれまでのショートリリーフとして承諾致しました。私も昨年喜寿77歳になりエネルギーも余り残ってませんが、母校機械電気科の為に粉骨砕身最後の御奉公をさせて頂きます。

それと令和8年・9年度の一般社団法人浪速工業会の理事長職が、当萌芽会より選出予定とされています。萌芽会からの候補者としては、過去の歴代の理事長より超若手の役員を選出する方向で考えております。

萌芽会会長として次の三点を主に2年間活動したいと考えております。

一つ目は、6部会の中では萌芽会の役員メンバーは、一番若手役員の人員が多い部会になっていきます。若手役員の意見を積極的に取り上げて、活動が楽しい部会に今まで以上にしたいと考えております。

二つ目は、機械電気科の在校生に対して、ジュニアマイスター含め表彰を、活動の支援を積極的

に行いたいと考えております。在校生はいずれ卒業生として巣立っていき、卒業生として今度は在校生の支援の力になることを期待致します。

三つ目は、萌芽会の財政は潤沢にありませんが、会費の増収及び支出額の見直しをしていきたいと考えて行きます。

最後になりましたが関係各位皆様の益々のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。

岩地 馨
(昭和41年機械電気科卒)



私にとってこの三年間は忙しくも充実した三年間でした。入学した当初は気楽にゆとりを持って学校生活を楽しみたいと考えていましたが、次第に様々な活動に参加するようになりました。

活動の中で最も印象に残ったのがレスコンへの参加です。レスキューロボットコンテストとは、災害における救命救助をテーマにしたロボットコンテストで、救助の素早さ等で競うイベントです。機械電気科では毎年二つのロボットを製作しており、自分自身もキャプテンとしてそれぞれのロボットの製作に携わりました。製作を行う中で機構が上手く動かない、操作のやり方を変えたいなど様々な課題が見つかりそれをメンバーと解決していく中でチームとの一体感を感じることができ、とても思い出に残る活動だったと感じました。

4月からは大阪府立大高専に編入し、新しい環境に身を置くことになりましたが、新しい仲間と共に勉強だけでなく様々な活動に参加していきたいと考えています。

3年a組 村上陸





科長挨拶

萌芽会々員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年度に引き続きまして科長を務めさせていただきました前川雄貴と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。平成31年度（令和元年度）より赴任し機械電気科の科長として2年目を迎え、機械電気科のさらなる発展をめざし、取り組んでいきたいと思ひます。

また萌芽会の皆様には日頃より機械電気科に様々なご支援をしていただき、レスキューロボットコンテストをはじめ、都工祭やジュニアマイスター顕彰者への記念品および課外活動などご協力いただき、大変ありがたく感謝申しあげます。

まず近況報告ですが、今年度で機械電気科は各学年1クラスとなり、学科所属人数は100人程度となりました。少数精鋭として機械電気科を盛り上げていけるよう微力を尽くします。また、機械電気科主導で行うメカトロニクス研究同好会を部活動として発足し、レスキューロボットコンテストの出場、相撲ロボットやマイコンカーラリーなどその他対外活動を一元化して活動を行っております。今年度は、レスキューロボットコンテストにおいて出場人数の不足により、大会のエントリーが叶いませんでしたが、相撲ロボットやマイコンカーラリーなどの大会へ準備を進めておる次第でございます。

結果やその他の活動に關しましてはホームページにてご報告させていただきますので、ご覧いただければ幸いです。

昨年度は、体育祭における第1学年優勝およびバックパネルの部で優勝という結果を飾ることができましたので、今年度は連覇を計りたいという生徒もあり、3年生中心に頑張ってもらいたいと思います。そして今年度の修学旅行は、沖縄県に向かい、民泊・平和学習・体験型学習を行う予定です。

続いて進路・資格取得についてですが、大阪公立大学高等専門学校をはじめ様々な進学実績も挙げることができ、就職も諸先輩方の後を追うように希望者100%の内定をいただきました。資格に關しても、多くのジュニアマイスター顕彰者を輩出することができ、生徒の頑張り・成長が著しく見ることができました。引き続き精進してまいります。

最後になりましたが、萌芽会々員の皆様に益々のご健勝とご発展の心からお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

機械電気科 科長 前川 雄貴

私は都島工業高校、機械電気科の三年間に非常に多くの挑戦と多くの人との出会いを経験しました。レスキューロボットコンテスト、4時間耐久三輪車レースや井戸掘りなど様々な活動をしました。これらの活動は一人で達成し得たわけではありません。ものづくりをしていく中で多くの仲間を見つけ、団結し、目標に向かって挑戦しました。この中でモノづくりを通してできる人と人の繋がりを感じました。そして私たちが挑戦し続けられたのはひとえに先生方、萌芽会やOBたちの支援のおかげです。それに報いるためにも我々卒業生は次世代の後輩たちに様々な活動に挑戦できる機会を与え、意義のある学校生活を送れるように今までより一層の支援をする必要があります。そしてこの都工、機電の魅力を広め、新たな社会に貢献していく都工生、機電科生を増やしていく、OBとしての使命を果たしたいと思ひます。最後になりましたが私たちをご指導くださった先生方、本当にありがとうございました。

3年b組 小川 拓音



機械電気科 職員一覧

令和 6 年度 機械電気科職員



【後列左より】伊原 登、谷 眞司、後藤 達生、曾我 舜介、藤澤 智、西村 嘉人

【前列左より】高山 大亮、三好 聖治、前川 雄貴、鎌本 有紀子、木邨 海奈斗(敬称略)

令和 7 年度機械電気科は、次の職員で生徒指導にあたります

機械電気科科长	前川 雄貴	生活指導係	三好 聖治
3 年 a 組担任	高山 大亮	学習指導係	藤澤 智
2 年 a 組担任	木邨 海奈斗	生徒支援係	曾我 舜介
1 年 2 組担任	稲葉 実（保健体育）	進路指導課	西村 嘉人
		生活指導課	後藤 達生
		非常勤講師	伊原 登(敬称略)

3 年担任でした普通科（美術）の鎌本 有紀子先生につきましては府立登美丘高等学校にご転任となりました。非常勤講師としてお越しいただいた谷 眞司先生につきましては引き続き機械科でお力になっていただきます。今年度は新たに 1 年担任として普通科（保健体育）の稲葉 実先生をお迎えいたしました。

本年卒業生の就職・進学先一覧

企業名	
Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社	株式会社九電工
オリエンタル酵母工業株式会社	株式会社鴻池組
株式会社ジェイレック	株式会社大阪市開発公社
クリアウォーターOSAKA 株式会社	株式会社椿本チエイン 京田辺工場
トヨタ自動車株式会社	株式会社日立ビルシステム 関西支社
ナブコドア株式会社	牛乳石鹼共進社株式会社 (2 名)
西日本三建サービス株式会社	近畿日本鉄道株式会社
パナソニックエナジー株式会社 守口	合同会社ユー・エス・ジェイ
ヤンマーパワーテクノロジー株式会社 特機事業部	阪急バス株式会社
ロート製薬株式会社	阪急電鉄株式会社 (2 名)
株式会社 JR 西日本テクシア	三菱電機株式会社 電子通信システム製作所
株式会社 Mizkan 大阪工場	住友建機販売株式会社
株式会社カンセツ	新明和工業株式会社 航空機事業部
株式会社クボタ (2 名)	田岡化学工業株式会社
株式会社ソフトサービス	東和薬品株式会社
株式会社フジキン	日本製鉄株式会社 関西製鉄所 (2 名)
株式会社リガク (5 名)	

学校名・学部名	学科名
ベピィ動物看護専門学校	動物看護総合学科
関西大学 システム理工学部	機械工学科
近畿大学 情報学部	情報学科
近畿大学 理工学部	電気電子通信工学科
近畿大学工業高等専門学校 総合システム工学科	機械システムコース
大阪芸術大学 映像学科	映画コース
大阪公立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科	エネルギー機械コース
大阪公立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科	エレクトロニクスコース
大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部	ロボット工学科
大阪工業大学 工学部	機械工学科
大阪工業大学 情報科学部	情報システム工学科
大阪工業大学 情報科学部	情報知能学科
大阪成蹊大学 芸術学部	造形芸術学科ゲーム・CGデザインコース
大阪電気通信大学 工学部	電子機械工学科 (2 名)

3年間を共に駆け抜けた応援団

団長と副団長になった理由

(福井) 小学校で応援団があった、ずっと参加していたけど団長になれなかったから、機会があればなろうと思いました。

(松本) チーム全体をまとめて引っ張るという経験をしたくて、やってみました。

応援団の活動の思い出について

(西川) 雰囲気はみんなでワイワイしながら、先輩たちともフ렌ドリーにやっていました。

(吉岡) 今年の応援団は先輩たちと仲が良かったので、喋ったり絡んだりする機会が多くて、ジョジョのスタンドのものまねをしたりして楽しかったし、それで絆も深まって、よりいいものになったかなと思います。話しやすい雰囲気って大事だなと感じました。

(福井) 祇園拍子が一番難しかったです。本当は2年生の時に覚えておかないといけないんですけど、去年の3年生は人数が少なくて教わる機会がなかったの、自分たちが3年生になってから独学で覚えたから大変でした。

(桑原) 2年生のときにケガして出られなかったのと、3年生の時も雨でスタンドが立てられなかったというトラブルがあったけど、最終的にちゃんとスタンドも立って、バックパネルもあって、演舞できたことがよかったです。

(松本) 今年の体育祭は、雨が原因でバックパネルやスタンドを立てられるかどうかかわからなくて、生徒と先生との間でちょっとした騒動になりました。バックパネルを立てたいという生徒の気持ちも、危ないという先生の気持ちもわかるし、みんなの熱量がすごいなと感じました。

応援団活動での苦悩について

(佐々木) カラオケが好きなんですけど、声が枯れてしまつて歌えなくなるというのが辛かったです。つぶれた声しか出なくなるので、普段の喋りもできなくなる。

(西川) 演舞は肩を回すことが多いけど、練習をずっとしていると肩を痛めて肩が回らなくなりました。長くて1週間くらいは痛くて耐えながらやっていました。

(吉岡) 振付を覚えるのが得意じゃなかったの、苦労しました。覚えても体が動かなかったりするの、大変でしたね。

(桑原) 演舞などで中腰になることが多いので、足に負担がかかり、その状態を維持するのが厳しかったです。(足を負傷してはじけ飛んだ話は長くなるので割愛します)

(福井) 団長としては、やる気ある部員とやる気ない部員がいて、そこをどうまとめるか、サボりがちな人にどうしたらついてきてもらえるかが難しかったです。

(松本) 時間との兼ね合いに苦労しました。定期的に定期テストと応援団の練習が重なるところがありました。テストは体育祭が終わってすぐだから、後輩に教える語彙力がなくて、後輩に察してもらって乗り越えました。



表彰されたバックパネルについて

(辻森) 最初、緑色の動物で考えていて、鎌本先生に「毎年4本足の動物を描いたら負けるから、2本足の動物が勝つそう」と言われて、じゃあ孔雀しかないかなって決まりました。大きさに対してどれだけ表現するかというテーマがあって、羽根も最初は大雑把に描いていたんですけど時間がなくて、体育祭の前日曜日から、集まれる人で集まって、細い筆で羽根一本一本に線を入れたり、アルミホイルで光を表現したり、そういうところが映えたのかなって思います。

後輩へのメッセージ

(佐々木) どんなことでも全力で頑張っていれば結果も周りの人もついてくるので、初めは勇気が出ないかもしれないけれど、とりあえず始めて頑張ってみるという心がけでいてもらえたらいいと思います。

(西川) 練習も大事ですけど、やりすぎて当日に自分の本気が発揮できないのは悔しいと思うので、自分の体と相談しながら練習してほしいなと思います。

(吉岡) 積極的に参加しない人もいるけど、そういう人たちの気持ちを動かせるような姿勢で頑張ってもらいたいなと思います。

(桑原) しんどいこともいっぱいあると思うけど、本番はいっぱい楽しんでほしいと思います。

(福井) 1、2年生は優秀なので、技術的なアドバイスはないけど、悔いなく楽しんでほしい。できれば成功して、いい思い出にしてほしいなと思います。

(松本) 練習とか本番のときも、学年関係なくみんな盛り上げていく、その場の雰囲気を楽しんでほしいなと思います。私自身はあまり上の学年と絡むことがなかったの、わからないところを聞く経験があまりなかったの、そういうことがないようにみんなでその場を作っているようにしてほしいなと思います。

卒業生インタビュー

好奇心が広げるものづくりの世界

メカトロ研同好会の思い出

(野村) レッドブルフライトデイが印象に残っています。あまり飛ばなかったけれど、パフォーマンスなどが評価されて結果的によかったです。

(松本) ロボット相撲でプログラミング担当として、機体が落ちないように、端に追いやられたときの逃げ方や、横から来られたときにいかに早く旋回して相手を攻撃するかのプログラムを考えるのが難しかったけれど、やりがいがありました。

(増田) レスコンで機体の制作を担当し、アルミ材料の切断やネジ止めを行いました。大会用に機体を動かしているところを撮影するのはしんどかったけれど、楽しくできました。

(福田) レッドブルフライトデイで18歳のときに誘われたのがきっかけで、3年生になってからメカ研に入りました。みんな優しく、1、2年生から入っておけばよかったと思うくらい楽しかったです。

(河合) 三輪車レースが印象的でした。1年生のときは車体制作、3年生のときは選手として参加できて、作る楽しさと、ゴールしたときの達成感の両方を味わえました。

(佐々木) 僕も1年生のときに三輪車に関わっていましたが、テニス部との兼部禁止で完全参加はできませんでした。でもものづくりは好きだったので、細々と参加していました。

(辻森) 三輪車レースですね。2年のときにメンバーに誘われて参加し、坂道練習では不安でしたが本番は平坦で、結果は5位、グッドデザイン賞ももらえました。

(福井) レッドブル、レスコン、三輪車のほか、世界一大きいせんべい作りや、大学連携での井戸掘り、能登半島復興支援プロジェクトでの展示台制作、アイデアソンキャンプのプレゼン大会など、ものづくりにかかわるあらゆる活動が全部楽しかった。

(小川) 同好会になって1年ですが、いろいろな活動に挑戦し、「自分たちはこういうことが好きなんやな」と思えるものを見つけたらいいと思います。「これはあんまりかな?」も含め、可能性をたくさん発見できる場所になりました。プログラミングや機械系の技能を高められる場でもあったと思います。

(村上) 有志活動でレスコンから参加し、キャプテンを務めました。ロボットが動かないときはチームで意見交換して改善し、一体感をもつものづくりに取り組むのがすごく楽しかったです。自分の知識だけでは解決できないときもあります。でも、ものを作った先に何があるかをイメージして、大会での成績も大事ですが、ロボットがしっかりと動いて、みんなが笑顔で一緒に喜ぶ瞬間に最高のやりがいを感じました。



資格取得が切り拓く未来

ジュニアマイスター取得のきっかけ

(保下) 電気工事士の取得をきっかけに、資格取得のやりがいを感じるようになった。

(西川陽) 進路を決めるときに、資格を持っていったほうが幅が広がるから、取ってみようと思った。

(濱岡) 初めはジュニアマイスターは意識していなくて、面白そうな資格を取っていったらいつの間にかゴールドまで到達していた。

(山内) 先生にジュニアマイスターを教えてもらって、特別表彰ってかっこいいなと思った。特に消防設備士の資格が印象に残っています。

(吉岡) 電気二種が初めてちゃんと勉強して受かった資格で、先生が次に電気一種を勧めてくれた。受けたら合格して、意外といけるのでは?と思って他の資格も挑戦しようと思った。

(西川楓) 前川先生から三冠資格(電気一種・電気工事施工管理・消防設備士)を教えてもらってかっこいいから全部取りたいなと思った。消防設備士でだいぶ苦戦して人生で初めてくらい勉強して、受かったときに自信がついた。

勉強方法について

(保下) 放課後に前川先生が過去問を用意してくれて、毎日空き時間や家で何周もしました。

(西川陽) 過去問を解いたり、資格のテキストを図書室で借りました。

(山内) 過去問をやったり、過去問だけではわからないところは建物や電柱を直接見に行ったりしました。

(吉岡) 電気一種は筆記と実技に分かれていて、過去問はアプリで勉強するのが効率よかった。実技はYouTubeの解説動画で学びました。ペーパーよりITデバイスを使ったほうがやりやすかったです。

(西川楓) 過去問を一通り解きながら独り言を喋るんですよ。自分に解くように。「ここはこうなってるから、こうなるやでえ」と言いながら解くと、頭に残りやすかったです。

後輩へのメッセージ

(野村) 資格を持っていると実力があると思われて、仕事を任せられることが増えます。頼られる存在になります。

(西川楓) 計画的に進めたほうがいいです。でも追い詰められたらやるしかないの、最終的には気合です。

(吉岡) 資格だけの勉強はストレスになるので、知識を身につける習慣が大事です。ニュースの概要を勉強したり、散歩中に地名を覚えたり、小さなことでも学ぶ姿勢が必要だと思います。

(山内) 元々は鉄道の仕事を考えていましたが、設備の仕事に決まりました。いろいろ資格を取るうちに自分のやりたいことが見つかります。

(濱岡) 資格を取るときは、点数や難易度だけでなく、その内容が自分にとって面白い、興味があるかを考えてほしいです。

(西川陽) 文字だけでなく、実物を見て興味を深めてほしいです。

(保下) テキストを覚えるだけでなく、なんでそうなのかわかるのかという事まで学んでほしいと思います。



卒業生の活躍！！

真空断熱二重管の開発

開発の理由

チヨコレートの製造設備では、製品が固まらないように配管を二重にして外側のジャケットに温水を流し、固まらないようにしています。温度を上げるためには蒸気などのエネルギーが必要なので、電気・ガスの光熱費がかかってしまいます。また、生産終了後には配管を分解して洗浄しますが、今までの構造では分解に非常に時間がかかっていました。

魔法瓶の原理

魔法瓶の原理をパイプに応用できないか？という発想から真空二重管の開発に着手しました。魔法瓶や水筒は、「高真空 10^{-3} Pa」で真空断熱され保温性能が確保できています。 10^{-1} Pa以下の低真空では、保温性能は著しく低下し、大気圧（ 1×10^5 Pa）と同レベルです。食品設備の配管では、長さが長くなりませんが、長い空間の真空を維持することは容易ではなく「高真空 10^{-3} Pa」を維持するためには、「加熱脱ガス」が必要なことや金属からのアウトガスを吸収するゲッター材などを使用してはどうか、など試行錯誤の連続でした。今回開発した「真空断熱二重管」は、パイプを二重構造にして外側のジャケットを高真空にすることで高い保温性を保ち、中身が固まることなくチヨコレート液を送ることが可能となりました。

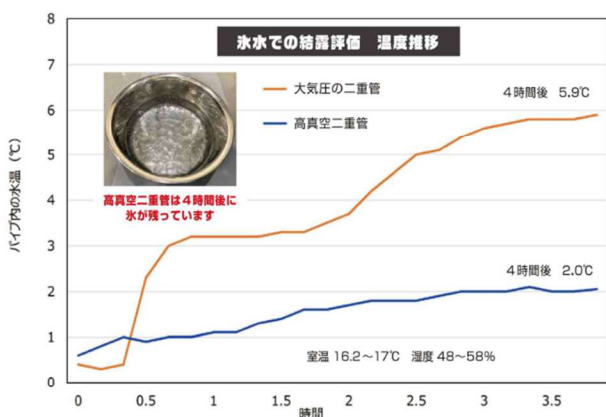
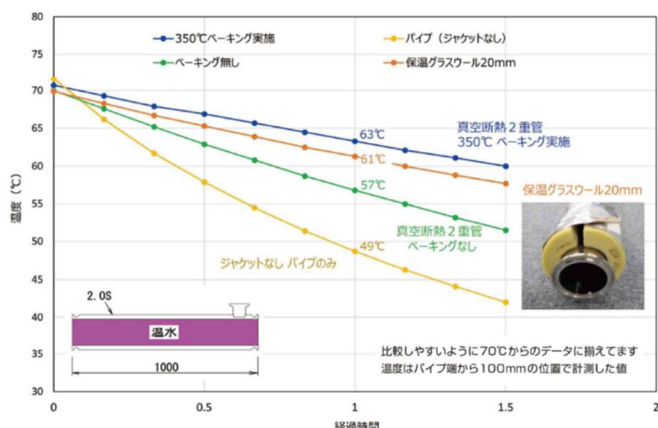
お客様の声

ご使用いただいたお客様からは、「企業価値と競争力を高めるためには、CO2削減に向けた取り組みは欠かせません。真空二重管の導入で温室効果ガス排出量スコープ1（Scope1）の削減に省エネルギー・CO2削減できました。」とのお声を頂いております。



平成元年 機械電気科卒
生産管理室所属
山中 純次

温水で満水にして室温で保管したときの温度低下の比較



パイプ内部を氷水で満水にして温度変化と結露を確認した。



全体的に結露
(白っぽく見えるのは結露です。)



端から3~5cm程度結露

フルーツソース製造会社

フルーツソースの製造設備では、製品の殺菌温度が 80°C と高温です。長さ500mmの送液中に温度が低下してしまうため、殺菌温度より高めの温度で送液されていましたが、真空断熱二重管を使用することで温度低下なく送液が可能になりました。

アイスクリーム製造会社

アイスクリームは、フリーザーでアイスクリームの原料と空気を混合して凍結して製造します。フリーザー出口の製品温度は -10°C ですが、配管が室温ですとアイスクリームが溶けやすいため保冷の目的で真空二重管を使用していただいています。

私たちは、食の安全・安心を担うサニタリー技術を通じて、より安全・安心な食文化の未来次世代医療分野の未来に貢献し続けています！



令和 6 年度 会務・総務報告

会務報告

2024 年	
5 月 19 日	第 1 回役員会（8 名出席）：於 浪速工業会館 新代議員・新理事の承認、以降の段取りについて 萌芽会総会 準備、段取り打合せ
7 月 14 日	第 2 回役員会（9 名出席）：於 浪速工業会館 萌芽会総会 準備、段取り打合せ
9 月 15 日	第 3 回役員会（10 名出席）：於 浪速工業会館 萌芽会総会反省 今後の萌芽会日程決定 機械電気科への支援について 令和 6・7 年度の活動について
12 月 8 日	第 4 回役員会（8 名出席）：於 浪速工業会館 会費納入状況の確認と催促状の送付 総会・懇親会の場所選定、出席者増員について
2025 年	
1 月 26 日	第 5 回役員会（11 名出席）：於 浪速工業会館 総会・懇親会の場所決定(BOSCO 京橋店) 機械電気科への支援について ・卒業生に対する記念品 ・ジュニア-マイスター賞の表彰 萌芽会報（40 号）原稿について
3 月 30 日	第 6 回役員会（10 名出席）：於 浪速工業会館 機械電気科への支援について 萌芽会報（40 号）原稿について ・4 月 1 2 日原稿締め切り 令和 8 年度・9 年度人事案について 会計令和 6 年度決算・令和 7 年度予算について

総務報告

2024 年	
5 月上旬	浪速工業会報（150 号） 萌芽会報（39 号）発送
7 月 20 日	萌芽会総会・懇親会開催 KKR ホテル大阪 3 階銀河の間 46 名出席
10 月 10 日	体育祭記念食券@300 円を 122 枚配布
12 月 8 日	催促状 100 件を発送 11 名の方が萌芽会費納入

2025 年	
2 月 27 日	卒業式予行日 卒業生に卒業記念品（T シャツ）を贈呈 ジュニア-マイスター賞の表彰 特別賞 3 名、ゴールド 3 名、シルバー 4 名、ブロンズ 4 名



令和 6 年度 萌芽会総会

昨年に引き続き、本年度も萌芽会総会に参加させていただきました。3 年連続で参加していると、顔見知りの方も増え、参加しやすくなったと感じております。そんな中、今回はなんと同級生が 1 名参加しました。短い時間でしたが、30 年以上ぶりでもお互い雰囲気が変わっておらず、すぐに誰だかわかりました。当時の高校生にタイムスリップしたかのように、懐かしい思い出話に花が咲きました。その中で参加のきっかけを同級生に尋ねたところ、昨年私が執筆した記事を見て懐かしさを覚え、参加しようと思ったとのことでした。同窓会の会報は、人とのつながりや情報提供にとどまらず、読み手に思いを伝えられる良いツールなんだと改めて感じました。皆さまも仕事やご用事でお忙しいことと思いますが、ぜひそのスケジュールの合間に萌芽会総会へのご参加をご検討ください。また、今年は総会のスタイルを見直し、堅苦しいホテル開催ではなく、若い方でも参加しやすい雰囲気の会場を用意する予定だと聞いております。少しでも関心をお持ちいただけましたら、ぜひ勇気を出してご参加ください。

平成 2 年卒 花木 幸一 記

令和 6 年度 萌芽会会費納入者ご芳名

S37 平田 克彦	S46 齊藤 正明	S60 豊留 保弘	H16 野神 敬志	<新卒生>
S37 中科 武弘	S46 木村 信二	S61 志水 秀一	H16 岡崎 彰	R7 内山 結太
S38 中泉 敏幸	S46 小野 隆	S61 早崎 和広	H16 角野 義朗	R7 長田 楓
S38 無量井 俊	S46 中村 弘	S62 内藤 政之	H16 山崎 大輔	R7 岸 琥伯
S38 馬淵 敏治	S47 奥谷 悟	S63 一柳 勝	H17 左近 敦士	R7 西川 楓
S39 原 光信	S47 小川 剛	S63 藤原 清隆	H17 佐々木 毅	R7 村上 陸
S39 高橋 数隆	S47 奥須賀 雄二	H01 梅田 博一	H19 富田 卓司	R7 小川 拓音
S40 野口 吉弘	S47 竹田 裕信	H02 花木 幸一	H20 石橋 良一	R7 河合 勇佑
S41 松岡 修次	S47 畠山 重輝	H02 前川 佳紀	H21 大西 翼	R7 小村 遼羽哉
S41 岩地 馨	S47 三木 猛	H03 波多野 正一	H21 池田 直樹	R7 上甲 翔太
S41 下久保 和彦	S47 田中 武一	H03 山崎 仁	H24 長江 子竜	R7 辻森 利久
S41 松井 道夫	S53 船越 正二	H03 松村 和義	H24 稲葉 康太	R7 椿 幸太
S42 木村 豊	S54 松山 利夫	H03 青山 一成	H24 片岡 光留	R7 西 誠斗
S43 織部 真佐美	S56 宮本 忠明	H05 青山 司	H27 福井 康太	R7 福井 雅風
S43 高橋 良司	S56 川畑 一利	H05 志村 剛宏	H27 浅田 成美	R7 藤井 天人
S43 下村 隆	S57 吉川 雅人	H08 安藤 丈晴	H27 武藤 智則	R7 藤本 健心
S44 奥井 徹	S57 佐々木 敬三	H09 國和 延行	H28 中山 真実	R7 増田 倖大
S44 中野 晴夫	S57 塩見 安弘	H09 磯村 和也	H31 村上 昌史	R7 松本 真
S44 殿川 藤雄	S58 吉藤 靖史	H10 青山 了	R2 上田 匠人	R7 保下 慎一
S44 谷 泰明	S58 露尾 靖	H10 小西 伸哉	R3 高垣 陽樹	R7 山内 達輝
S44 岩崎 正造	S59 船越 秀明	H12 杉本 大樹	R4 吉原 隆彰	R7 山本 晴
S45 友田 正直	S59 新熊 輝久	H14 川越 禎仙	R6 北村 謙之郎	
S46 橋本 聖史	S59 柳 俊英	H16 麻田 裕希		

令和 7 年 3 月 31 日現在 (敬称略)

本年度は **91 名** の納入者がありました、有り難うございます。
また、令和 7 年卒業生は **20 名** の多数の方より納入を頂きました。

より多くの支援を行うため、より多くの会費納入にご協力をお願いします。

※ゆうちょ銀行現金払込 手数料 110 円が廃止になりました。

郵貯口座をお持ち方は通帳、キャッシュカードで口座から払込む場合は手数料は無料です。

及び、受取人負担の 152 円も無料になります、ネット銀行なども無料になる銀行があります。

HELP ME (ME 機械電気科) !!

58 歳より 68 歳までの萌芽会会員の皆様にお願ひがあります！

岩地萌芽会会長 (昭和 41 年卒) が、77 歳で頑張っておられますが、もう限界です！母校機械電気科の現役生徒後輩の為に、貴方のお力をお貸しください！ご賛同頂ける萌芽会会員の方がおられましたら、是非下記にご連絡下さい！

岩地萌芽会会長の携帯電話は、090-3265-7236 です。SMS (ショートメッセージ) でも OK です！又は岩地萌芽会会長の携帯電話のメールアドレスは、gan1331chi@ymobile.ne.jp、又は萌芽会会報の裏表紙に掲載の QR コード「公式 LINE アカウントの友達登録」からもご連絡お待ちしております！

令和 6 年度収支決算報告・令和 7 年度収支予算(案)

2024年度収支会計決算報告：自 2024年 4月 1日
至 2025年 3月 31日

2025年度収支予算(案)：自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月 31日
萌芽会 会計部

収 入 の 部				支 出 の 部			
勘 定 科 目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	2025年度 予算額	勘 定 科 目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	2025年度 予算額
前年度繰越金	405,500	405,500	350,922	萌芽会会報発行費	40,000	42,870	45,000
萌芽会総会収入	320,000	259,000	306,000	部会費振込用紙印刷費	0	0	2,000
浪速工業会会費還元金	90,000	72,000	81,000	萌芽会総会会場費	350,000	279,448	300,000
浪速工業会会報広告還元金	5,000	5,000	5,000	浪速工業会事業参加費	0	0	0
浪速工業会個人・賛助会員還元金	15,000	39,000	15,000	他部会事業参加費	50,000	56,000	50,000
卒業生会員入会金	45,000	56,000	24,000	卒業生記念品代	70,000	85,500	43,200
萌芽会部会費振込料差引	220,000	208,308	220,000	事務費	20,000	15,013	20,000
寄付利子その他	0	37	30	通信費	10,000	0	10,000
				会議費	90,000	78,630	90,000
				交通費	10,000	0	10,000
				慶弔費	10,000	2,420	10,000
				在校生 支援費	130,000	110,802	120,000
				若手の会活動費	30,000	0	30,000
				予備費	80,000	23,240	50,000
				次年度繰越金	210,500	350,922	221,752
合計	1,100,500	1,044,845	1,001,952	合計	1,100,500	1,044,845	1,001,952

令和 6・7 年度浪速工業会・萌芽会役員一覧

浪速工業会役員

萌芽会役員

理事	松岡 修次	S.41
理事	花木 幸一	H.2
理事	麻田 裕希	H.16
理事	岡崎 彰	H.16
代議員	松岡 修次	S.41
代議員	小川 剛	S.47
代議員	柳 俊英	S.59
代議員	花木 幸一	H.2
代議員	麻田 裕希	H.16
代議員	岡崎 彰	H.16
代議員	石橋 良一	H.20
代議員	池田 直樹	H.21
代議員	稲葉 康太	H.24
代議員	片岡 光留	H.24
代議員	松山 一樹	H.25
代議員	藤原 寿将	H.30
監事	木村 豊	S.42
奨学金委員	岩地 馨	S.41

会長	岩地 馨	S.41
副会長	麻田 裕希	H.16
副会長	岡崎 彰	H.16
会計部長	松岡 修次	S.41
会計監査役	池田 直樹	H.21
幹事	小川 剛	S.47
幹事	柳 俊英	S.59
幹事	花木 幸一	H.2
幹事	石橋 良一	H.20
幹事	稲葉 康太	H.24
幹事	片岡 光留	H.24
幹事	佐和 尚紀	H.24
幹事	松山 一樹	H.25
幹事	藤原 寿将	H.30
顧問	中科 武弘	S.37
顧問	馬淵 敏治	S.38
顧問	木村 豊	S.42
顧問	高橋 良司	S.43

第43回

萌芽会総会&懇親会

令和7年 7月20日(日)

受付開始 16:00～ 総会開始 16:30～ 懇親会 17:00～

会場

BOSCO Kyobashi

大阪府大阪市城東区新喜多1丁目2-7

<申込方法>

以下の方法で、出欠を受け付けております。

- ① ハガキ：同封の専用返信ハガキ
- ② メール：houga@naniwa.or.jp
- ③ ウェブ：専用申込ページ(右下のQRコードから)
<https://www.naniwa.or.jp/hougakai/soukai/>

<会費>

H16 年以前卒の方	¥8,000
H17～H26 年卒の方	¥5,000
H27～H31 年卒の方	¥3,000
R2～R7 年卒の方	¥2,000
女性会員の方	¥1,000
※S49 卒の方はご招待	



各種サニタリー製品・プラント設計施工のメーカー



OSAKA SANITARY CO., LTD.

食の安全・安心を担うサニタリー技術を通じて、より安全・安心な食文化の未来

求人情報

次世代医療分野の未来に貢献することができる企業を目指します。

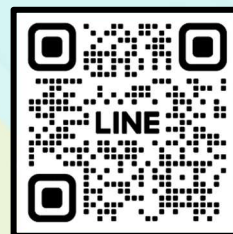


取締役 営業本部長 柳 俊英 (昭59機電卒)

【本社】〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町1丁目7-4 6

TEL 072-656-2349 (代) FAX 072-650-5111

LINE 公式アカウント



ご登録をお願いします♪

〒540-0023 大阪市中央区北新町2番8号
TDビル6階
電話 06(6910)2562 ファックス 06(6910)2564

株式会社 A office Nakano

代表取締役 中野 晴夫
(昭和44年機電卒)

UNIX ユニックス株式会社

しん くま

取締役 新熊 輝久 (昭59機電卒)

〒573-0137 大阪府枚方市春日北町2丁目37-1
TEL 072-897-3335
FAX 072-896-1131
URL: <http://www.unix.co.jp>

機械式駐車装置 再生塗装工事

株式会社 オービス和泉

代表取締役 殿川 藤雄 (昭44機電卒)

〒590-0813 大阪府堺市堺区神石市之町1番6号
TEL 072-268-4501 FAX 072-268-4603
E-mail: auvisizumi@kmd.biglobe.ne.jp
建設業登録: 大阪府知事許可(般-26)第132327号